

2004年3月14日(日曜日)

15,000人の雇用創出を目指して



福井県雇用創出プラン

景気に回復の兆しが見えてきたとはいえ、県内では、今なお厳しい雇用情勢が続いています。

県では、新たな時代のニーズに対応しきめ細かく雇用促進を図っていこうと、今年2月「福井県雇用創出プラン」を策定しました。このプランは、「福井元気宣言」や昨年末にまとめた福井県経済社会活性化プラン「挑戦(チャレンジ)ふくい」に基づくもので、本県社会経済の活性化と雇用の創出を目指しています。

今回は、この「雇用創出プラン」についてご紹介します。

●雇用情勢とプランの目標

本県の雇用情勢は、依然として厳しく、予断を許さない状況にあります。

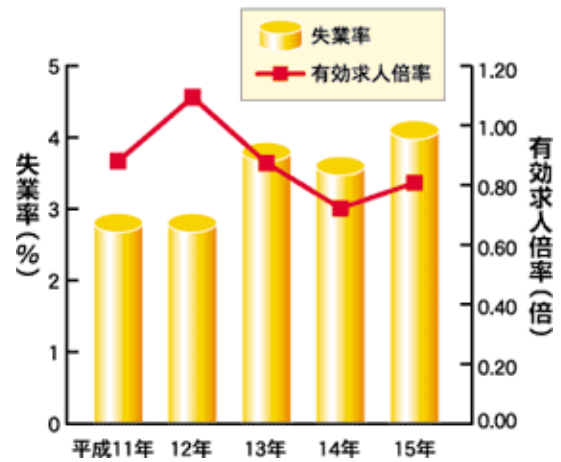
1. 失業率が4%前後で、失業者数17,000人(推計)
2. 新規学卒者の就職環境が改善されていない
3. 景気回復が必ずしも雇用需要に結びつかない懸念がある

県では、これまでも雇用の確保に向けて取り組んできましたが、これまでの取り組みだけでは、今後も失業者が増加していく恐れがあります。

そこで、関係機関と協力して、産業雇用政策を中心に、福祉、医療、環境、教育などの分野でもさまざまな施策に取り組み、平成15年度から18年度までの4年間に、約15,000人の雇用を創出します。

これにより、有効求人倍率を1倍台に保つとともに、失業率を2%台に低下させます。

県内の雇用情勢



雇用創出15,000人目標

平成15年度～18年度の4年間で

(3つの戦略別雇用創出目標)

分 野		目 標
新たな雇用の受け皿づくり	大胆な企業誘致	約1,500人
	新規創業支援	約1,500人
	経営革新支援	約1,400人
	福祉・医療・環境・教育等関連施策の充実	約2,500人

	農林水産業の振興	約100人
	小計	約7,000人
雇用のミスマッチの解消		約5,000人
雇用のセーフティネットの充実		約3,000人
合計		約15,000人

(産業別雇用創出目標)

産業分類	目標
サービス業	約7,000人
製造業	約3,000人
卸売・小売業・飲食店	約3,000人
農林水産業、建設業、金融・保険業、不動産業等	約2,000人
合計	約15,000人

※本県が重点的に支援するサービス産業7分野
 情報関連ビジネス、事業支援ビジネス、教育人材育成関連ビジネス、環境関連ビジネス、健康介護子育てビジネス、生活関連ビジネス、交流ビジネス

3つの戦略

新たな雇用の受け皿づくり

企業の誘致や新規創業への支援など積極的な産業振興施策の展開や、社会的ニーズの拡大が見込まれる分野への施策の充実により、新たな雇用を創出します。

大胆な企業誘致



県内に進出した
外資系損害保険会社のコールセンター

「アタック500」をスローガンに年間延べ500社を目標に企業を訪問するなど、大胆かつ柔軟な企業誘致に取り組めます。

主な施策 …企業誘致トップセールス、企業ニーズ即応型企業誘致、立地企業アフターケア

新規創業支援

「5,000の新規創業」を目指し、高付加価値型の製造業や今後、雇用拡大が見込まれるサービス業の開業を重点的に支援します。

主な施策 …開業特別支援資金の創設、産業支援センターの機能強化

経営革新支援

商品開発、生産過程の再構築などの経営革新に取り組む企業を資金面や技術面などで積極的に支援します。

主な施策 …「意欲ある企業支援資金」による支援、最先端技術の開発や県内企業への移転

福祉・医療・環境・教育等関連施策の充実

社会的ニーズが高まり雇用の増加が見込まれる福祉・医療・環境・教育などの分野に関連する施策を充実

します。

主な施策 …高齢化社会への対応、障害者福祉の充実、高度化医療への対応

農林水産業の振興

企業的経営の導入や若者の就農促進など農林水産業での雇用の創出を図ります。

主な施策 …家業から企業へ(企業的農業の確立)

雇用のミスマッチの解消

求職と求人がありながら、うまく結びつかない状態が雇用のミスマッチです。仕事と就職希望者を結び付け、雇用の創出を図ります。

人づくり

産業技術専門学院におけるIT・金融・福祉など多様な職業訓練コースの開設や、職業訓練施設での講義と企業での実習を交互に実施する職業訓練(日本版デュアルシステム)を取り入れることにより、即戦力を備えた職業人の育成を図ります。

主な施策 …職業能力開発の推進、日本版デュアルシステムの導入

出会いづくり

再就職に必要な知識や心構えに関するセミナー、就職相談などを通じて、求職側と求人側の相互の情報交換を促進します。

主な施策 …再就職支援セミナー・早期就職面接会の開催

若者や障害者の就業支援

若者に職業教育から就業定着までの一貫した就職支援をワンストップで提供する施設を開設します。障害者や高齢者に対しては、トライアル雇用(短期間の試行的な雇用から常用雇用につなげていく制度)の活用など就職支援を強化します。

主な施策 …「若者就職支援センター(ジョブカフェ)」の開設、トライアル雇用制度の活用



産業技術専門学院における
IT分野の職業訓練

雇用のセーフティーネットの充実

やむを得ず失業した方々の生活を守りながら、安心して就職活動ができるようにすることや、ワークシェアリングを普及して離職者の発生をできるだけ防止することによって雇用の維持・安定を図ります。新たな「仕事につなぐ」ことによる雇用創出です。

臨時的な雇用の創出

失業中に短期間であっても就業ができ、生活不安の解消と安定した再就職に向けて就職活動が行えるよう、サービス産業を中心に緊急・臨時的な雇用を創出します。

主な施策 …緊急地域雇用創出特別基金事業による雇用創出

ワークシェアリングの普及

できるだけ多くの労働者で仕事を分かち合うワークシェアリングの導入を促進します。

主な施策 …アドバイザーによる助言指導

中小企業の経営安定化と再生への支援

従業員の雇用の継続を確保するため、中小企業を資金面で支援します。

主な施策 …県制度融資の活用

県では、経済の活性化と雇用の確保を重要課題として、最優先で取り組んでいます。今回のプランを的確に、そして迅速に実施することで、「福井元気宣言」の重要な柱である「元気な産業」を実現し、本県の素晴らしさを全国に向けて発信できるチャレンジ精神にあふれた「プライド福井」の創造を目指していきます。

県民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

この記事に関するお問い合わせは、
県労働政策課雇用創出推進室 **0776(20)0390**
までどうぞ。

 **BACK**